

1

確かな学力と自立する力の育成

重点目標

- 学習指導要領の趣旨をふまえた取組の推進
- 一人一人を伸ばす教育の推進・学級経営の充実
- ICTを活用した授業や英語教育の強化・充実
- 家庭学習・読書活動の習慣化

主な取組内容

- (1) 知・徳・体のバランスの取れた児童・生徒の育成
- ◆ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
 - ◆ カリキュラム・マネジメントの推進
 - ◆ ユニバーサルデザインの視点による学習環境の整備・充実
- (2) わかる・できる授業の実施
- ◆ 「チチブチャレンジ」の活用による授業力向上
 - ◆ 1人1人の伸びに着目した指導の充実(学力・学習状況調査の活用)
 - ◆ 子どもとの信頼関係と学習規律の確立
- (3) GIGA スクールの確実な推進
- ◆ ICT活用による「学び」の充実
 - ◆ ICT支援員の配置等 ICT環境の充実
- (4) 英語教育の強化・充実
- ◆ 外国語活動・外国語科研修会の実施
 - ◆ 英検 IBA を活用した英語力の把握と向上
 - ◆ ALT の活用 (ALT 通信・オンラインレッスン)
 - ◆ 「指導と評価のアイデア集」の活用
- (5) 家庭学習・読書活動の習慣化
- ◆ 予習・復習を中心とした家庭学習の内容充実
 - ◆ 目標設定による家庭学習時間・読書量の増加
 - ◆ 教員業務支援員の配置による学校図書館の有効活用

2

豊かな人間力と健やかな体の育成

重点目標

- いじめ・不登校対策の充実と積極的な生徒指導の推進
- 体力の向上と学校体育活動の推進
- 道徳教育の充実と人権教育の推進
- 共生社会の実現を目指した特別支援教育の充実

主な取組内容

- (1) いじめ・不登校対策の充実
- ◆ 積極的ないじめ認知と解消への取組の充実
 - ◆ 不登校対策と支援の充実
 - ◆ 関係諸機関との連携の強化
 - ◆ ライフスキル教育研修会の実施
- (2) 教育相談体制の充実
- ◆ 臨床心理士の配置・ひまわり教室(適応指導教室)の活用
 - ◆ さわやか相談員の活用
 - ◆ 教育相談員・スクールソーシャルワーカーの活用
 - ◆ メールによる教育相談の実施
- (3) 体力の向上と学校体育活動の推進
- ◆ 新体力テストの分析と目標値の活用
 - ◆ 運動好きな児童生徒を育成する授業の充実
 - ◆ 「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進
- (4) 道徳教育の充実と人権教育の推進
- ◆ 「特別の教科 道徳」を要とした道徳教育の推進と「彩の国の道徳」の活用
 - ◆ 「考え、議論する道徳」授業の充実
 - ◆ 地域の教育資源を活用した授業の推進
 - ◆ 人権感覚育成プログラムの活用
- (5) 特別支援教育の充実
- ◆ 合理的配慮の提供と交流・共同学習の推進
 - ◆ 関係機関と連携した就学支援体制の強化
 - ◆ 特別支援教育補助員の配置と有効活用



令和5年度 秩父市学校教育推進プラン 〈秩父市の未来を担う人材の育成〉



3

秩父ならではの特色ある教育活動の推進

重点目標

- 秩父のよさを実感できる体験活動の推進
- 地域教育力活用事業の推進
- 伝統芸能・文化の継承と人材育成
- 学童保育室の充実

主な取組内容

- (1) 体験活動の重視
- ◆ 進路・キャリア教育の充実
 - ◆ チャレンジスクール事業の推進(理科おもしろ実験教室・高校生とのふれあい体験)
 - ◆ ジオパークを活用した体験学習の推進
 - ◆ みどりの少年団活動の推進
- (2) 地域教育力活用事業の推進
- ◆ コミュニティ・スクール、学校応援団との連携
 - ◆ チチブアフタースクールスタディ(夜勉)の実施
- (3) 秩父の伝統文化の継承
- ◆ 「伝統文化に親しむ日」の意義の周知
 - ◆ 「秩父市子ども伝統芸能伝道師」の称号授与
 - ◆ ユネスコ無形文化遺産「秩父祭」や各地域の伝統文化・伝統芸能継承活動の推進
 - ◆ 「武甲山に関する図画・作文展覧会」の開催
 - ◆ 秩父の魅力を生かす観光教育の推進
- (4) 学童保育室の充実
- ◆ 指導員の資質向上研修の実施
 - ◆ 健康・安全な学童保育室の運営

4

質の高い学校教育のための環境の充実

重点目標

- 校種間の連携と教職員の資質向上
- 安全・安心な学校給食の充実と食育の推進
- 安全・安心の確保と危機管理体制の強化
- 新たな社会状況の変化への取組

主な取組内容

- (1) 幼保小中の連携
- ◆ 就学前教育の充実(接続期プログラムの活用)
 - ◆ 連続性、系統性を重視した教育課程の編成
- (2) 研修会の実施と支援
- ◆ 各種推進委員会の実施(学力・体力・不登校等)
 - ◆ 学校支援訪問の充実
- (3) 安全・安心な学校給食と食育の推進
- ◆ アレルギーに関する講習会の開催
 - ◆ 栄養職員と連携した食育の推進
 - ◆ 地域食材の積極的な活用
- (4) 安全・安心な学校環境の整備
- ◆ 徹底した感染症予防対策の推進
 - ◆ 主体的に行動できる防災教育の推進
 - ◆ 「すぐメール」を活用したセーフティネットの充実
 - ◆ 地域と連携した見守り活動の推進
 - ◆ セーフスクール国際認証各校の成果の発信
- (5) 新たな社会状況の変化への取組
- ◆ 教職員の働き方改革の推進
 - ◆ 校務支援システムの有効活用
 - ◆ 持続可能な部活動の運営

